

利根川のヨシ原に暮らす生き物たち

東庄町の北部を流れる利根川の川辺には、悠々としたヨシ原が広がっています。実はこのヨシ原、絶滅危惧種が何種も暮らす国内有数の場所だということを存じでしょうか。今回は東庄町のヨシ原や希少な鳥・チュウヒを研究する坂さんに紹介していただきます。

広大で貴重なヨシ原

チュウヒをご紹介する前に、まずこの鳥が暮らすヨシ原についてお話しします。と言うのも、絶滅危惧種であるチュウヒが東庄町を含む利根川下流域で暮らせるのは、この広いヨシ原のおかげなのです。

ヨシ原とは、ヨシ^{*1}という湿性植物が一面に生えている場所のことを言います。昔、ヨシ原は日本中にたくさんありました^{*2}。しかし、田畑への改編、河川改修、ヨシの利用の減少等の理由で、広大なヨシ原は現在、青森県や滋賀県等、数えられるほどにしか残っていません。そして、も

希少な鳥・チュウヒ

今回の主役、チュウヒもヨシ原の減少が原因で数を減らしている種の1つです。環境省のレッドリストでも、野生で生活している生き物としては2番目の絶滅ランク絶滅危惧IB類に指定されています。タカの仲間、全長が約52cm、V字で飛ぶ姿が特徴的な大きな茶色い鳥です。巣はヨシ原の中にヨシの葉を折り重ねて作り、餌はネズミや自分よりも小さな鳥、カエル等を捕って食べています。チュウヒは渡り鳥で、春は子育て

に良い場所を探し、夏にひなを育て、秋には比較的暖かい場所に移動し、冬越しをします。季節ごとに各地のヨシ原を移動していますが、利根川下流域は夏に子育てをするグループにも、北から冬越ししに来るグループにも使われているため、1年を通して重要な場所となっています。

観察のススメ

チュウヒはバードウォッチャーに人気のある種でもあります。身近に見ることができ、皆さんも、ぜひチュウヒの観察に挑戦してみてください。

特に見つけやすいのは、日の出の入り前後の薄明りい時間帯。鳥の動きが活発で、

■コジュリン・オオセッカ観察会講師
坂有希子さん
(埼玉大学大学院連合農学研究所)



◎主な研究
羽毛の元素分析から鳥類の生態
コジュリン公園で毎年初夏に行われる
コジュリン・オオセッカ観察会でも講師を務めた

ともとヨシ原に暮らしていた生き物たちは生活する場所をなくし、多くの種が絶滅危惧種になってしまっています。このような現状から、東庄町にある広いヨシ原は生き物たちにとって大変重要な場所と言えます。

チュウヒは渡り鳥で、春は子育て



▲羽ばたくチュウヒ

カワセミ



チー
ツイ
チリリ

- ①年中
- ②夏目の堰ほか全域(主に水辺)

コヨシキリ



ジッピリ
ギョギョ
ピリ

- ①春〜夏
- ②利根川下流域のヨシ原

オオセッカ



チヨチリ
チヨチリ
チヨチリ

- ①春〜夏
- ②利根川下流域のヨシ原

東庄県民の森 野鳥観察会



園内の野鳥観察と夏目の堰の水鳥観察を行います。観察後にはとん汁の配布サービスがあります。

日時 2月11日(月) 9:00~12:00

場所 県民の森

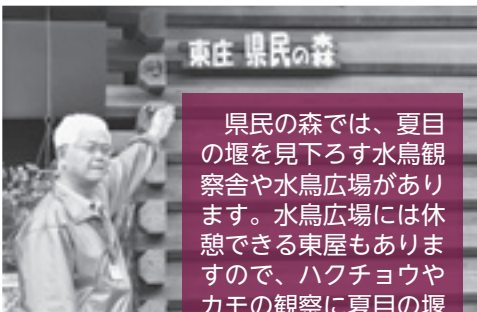
参加費 200円/1人

募集 30人程度

持ち物 双眼鏡、カメラ、筆記用具など

問い合わせ

東庄県民の森 ☎87-0393



東庄県民の森
武田所長

県民の森では、夏目の堰を見下ろす水鳥観察舎や水鳥広場があります。水鳥広場には休憩できる東屋もありますので、ハクチョウやカモの観察に夏目の堰に訪れた際は、ゆっくり観察できますよ。

バードウォッチングに最適です。堤防に上がり、ヨシ原の上を飛んでいる大きな鳥を探してください。見つけた鳥がパタパタとよく羽ばたく場合は、カラスやハトなどの鳥でしよう。もっと大きな鳥を探してみてください。大きな鳥があまり羽ばたかずに飛んでいる場合、一文字で飛んでいる場合はトビである可能性が高いです。同じくらいの大きさでV字になっているものを探してみてください。V字であまり羽ばたかずに飛んでいる大きな茶色い鳥を見つけたら、おめでとございます！それがチュウビです。利根川の近

くを通りかかったら探してみてください。また、チュウビを観察するときは、無理に追いかける等の行為はほしくないようにしてください。野生の動物は私たちが考えるよりずっと繊細なバランスのもとに生活しています。チュウビがこれまで通り安心して利根川で暮らせるよう、やさしく見守ってあげてくださいね。



▲チュウビのひな

不定期掲載ではありますが、坂さんには今後も希少な鳥たちについてお話しいただく予定です。どうぞお楽しみに。

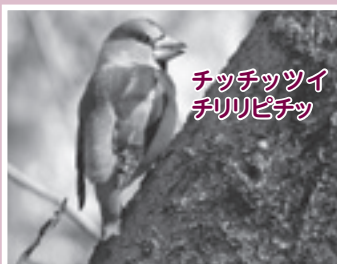


※1ヨシ(葦:アシとも読む)
※2『古事記』で日本が「豊葦原水穂国」と呼ばれていた

水と緑に恵まれた 環境を未来へ

環境省が発表する絶滅のおそれのある野生生物のリスト・レッドリストでは、オオセツカやチュウビは絶滅危惧IB類に、コジュリンはII類に分類され、絶滅の危険性が増大し、将来野生での絶滅が危惧される希少な存在です。私たちの住む東庄は、自然豊かな環境にあふれ、近くには、希少な鳥たちも住んでいます。絶妙なバランスで成り立つ生態系を守り、多様な命の豊かさや環境を未来へ、繋いでいきましょう。

シメ



チツチツツイ
チリリピチツ

①冬
②石出親水公園ほか全域

メジロ



チー
チー

①年中
②林や公園ほか全域

ハヤブサ



ケーケーケー
キィ

①冬
②耕地や水田など